

# ひえだの タウンタイムズ

Hiedano  
TownTimes

## 亀岡市で初めての自治会主催の

## 認知症徘徊模擬訓練が実施される

(11月8日)

平成27年11月8日(日)午前8時から天川区内に於いて自治会及び地区社協が主催する認知症徘徊模擬訓練が実施された。

(地区社協・

本訓練は「  
葦田野町地域ケア推進会議  
民生児童委員・亀岡市・地域包括支援センター等で

構成)メンバーを中心に「徘徊模擬訓練やってみよう委員会」を組織化し、計画していただき、天川区民の協力を得て実現の運びとなった。

具体的には徘徊者に対して2つの声掛けパターンを準備し、地域住民等が徘徊者に対して気軽に声掛けをすることにより早期発見に結び付けることを目的に実施した。

当日は雨天にもかかわらず約60名の参加者が、熱心に取り組んでいた。認知症徘徊者の早期発見に大いに資することが確認できたとともに、地元住民や参加者からのアンケート回答で「非常に有意義な訓練であった」「今後も、これらの訓練をやつて欲しい」等の声を頂戴し、継続的に実施する必要性を再認識した。

今後は

葦田野町全域でこの施策を展開し、住民多

徘徊者への声掛け



事前説明会



数のご協力を得て、現在社会問題となっている認知症による行方不明者が一人でも少なくするよう取り組んでいきますので、町民各位のご支援ご協力をお願い致します。



徘徊者を無事に保護



事前打合せ



また後方支援として各区長・副区長にもご協力を得るとともに、町民の皆さんもマラソンコースの沿道に出て応援をしていただいた。



南桑中学生徒による吹奏楽応援

平成27年12月6日(日)市制60周年記念事業として亀岡運動公園へ赤熊ロードパーク間の折返しとする「第一回京都・亀岡ハーフマラソン大会」が開催された。マラソンコースの大半が当町地内であることから、当町から「おもてなし応援隊」として亀岡市立人権福祉センター(ミルキークウエイ)に於いて南桑中学校吹奏楽部30名による演奏、プロダクト・ケイ前に於いて、かめおか作業所の皆さん20名による太鼓演奏、また宮奥橋付近で「給水ボランティア」として町民20名による給水奉仕活動を実施していただいた。

「第一回京都・亀岡ハーフマラソン大会」で「おもてなし応援隊」「給水ボランティア」等で盛り上げに貢献  
(12月6日)



### 町民20名による給水奉仕活動



かめおか作業所による太鼓応援



大会参加者約3,900名はこれらの応援・ボランティア活動に手を挙げて感謝の意思を表しておられました。

皆さんのご支援・ご協力により  
韓田野町民の心の優しさ・温かさを全国のランナーに伝えられたとともに大会の盛り上げに大いに貢献していただき、厚くお礼申し上げます。

来年以降も続きますので引き続き、ご支援ご協力をお願い致します。

「わた菓子」も出店



## エスパー瀧口氏のマジックショー

穂田野町子ども「心の教育」推進委員会が主催の「  
 歩いて知ろう 田野町！心の教育・餅つき大会」が平  
 成27年12月23日（水・祝）小学校グラウンドで盛大に  
 開催された。  
 当日は曇天にもかかわらず桂  
 川亀岡市長・竹岡亀岡市教育  
 長、田中・中村両府議会議員、  
 奥村市議会議員等の来賓を  
 迎え、多数の小学児童が参加  
 のもと、午前9時30分の開会  
 式後、子ども「心の教育」推進委員会メンバーによる  
 餅つき大会、体育館内では10時から  
 会主催のエス・バー瀧口



穂田野町子ども

「歩いて知ろう 田野町！」  
心の教育・餅つき大会を開催  
併せてマジックショーも上演される  
(12月23日)



## 桂川市長による餅つき

氏によるマジックショーの上演、「わた菓子」作り等が行われた。

子ども達はマジックショーでは出演者との掛け合いで盛り上がり、その後餅つき大会に参加し、餅つきの体験、出来立てのぜんざい、きなこ餅、わた菓子等に舌鼓を打つなど、盛りだくさんの「おもてなし」を受け楽しいひと時を過ごしました。

「心の教育」推進委員会の皆様、各種協力団体の皆様、ご支援、ご協力有難うございました。

## 年末特別警戒が実施される

(12月29日～30日)



穂田野町の更なる安心・安全を守るため、年末特別警戒が平成27年12月28日、29日にかけて、自主防災会、防犯推進協議会、



野消防分団、消防纏会及び各区が一体となり実施された。

年末特別警戒は、本年度は昨年度より一日少なくなりましたが(昨年  
は28日、30日の3日間)



亀岡市全域に於いて実施され、28日には桂川亀岡市長、西口市議会議長、石野南丹振興局長、勢井亀岡警察署長、原野中部広域消防長、麻田亀岡市消防団長等の激励を受けました。

関係各位の懸命の警戒活動により無事に新年を迎えることができましたこと感謝致します。

## 各種団体からのお便り

### 青少協からのお知らせ

#### 本年度第2回目の環境美化活動を実施

平成27年10月18日(日)午前8時から、葦田野町全域で本年度2回目の環境美化活動を実施した。

当日は各区の役員を先頭に町民各位、小学児童、子ども会役員、PTA役員等多くの皆様のご協力を得て執り行いました。

回収したゴミ類は青少協役員で分類しましたが相変わらず自転車、バッテリー、乾電池、ポリタンク、農業資材、テレビ、小型ガスボンベ等々と今回は化粧品の種類が多数捨てられていた。

半年に一度の美化作業ですが、一向に減らないポイ



子ども達も一緒に活動中

捨てに対して、町民各位の監視を強化して頂ければ有り難いと思つています。

以前のゴミ積載量は2トトラックで済んでいたが、年々増加し、3t、3.5tとなり今では4トトラックが満杯になる状況です。

住民が減少する中、ポイ捨てゴミが増えている現状に「打開策は何か無いのかなー」と思案しているところ

です。

町民皆様と一緒に考えて行きたいと思つていますが、ご意見等のご協力をお願い致します。

#### 本年度第3回目の廃品回収を実施

平成27年12月13日(日)午前8時から本年度3回目の廃品回収事業を実施した。

各区の組長・班長をはじめ関係団体及び町民各位のご協力を賜り、新聞紙や雑誌、アルミ缶、ダンボール、布類等、多くの廃品を出していただき感謝しています。



回収されたゴミの山

本事業で得られた資金は小学校の図書教材、環境整備、コミュニティ活動費等に有意義に使わせて頂きます。

次回は平成28年3月13日(日)に予定しています。引き続き町民各位のご協力をお願い致します。

## 地区社協からのお知らせ

### 多くの参加者のもと、

#### 寄せ植え講習会を開催

平成27年11月29日(日)、恒例となった「寄せ植え講習会」が自治会2号館で園芸研究家・上西次氏を講師に招き実施した。

本事業は年々参加者が増加し、昨年より8名増の59名となった。



老若男女の多くの方々が、お互いに寸評を交わしながら正月用飾りの「寄せ植え」に取り組まれ、素晴らしい作品の完成と地域コミュニティの活性化が図れた。

また、亀岡市社会福祉協議会からも取材が有り、



参加者の熱意に感心されていた。  
なお、その時に撮影された写真が広報紙「社協かめ  
おか103号」に掲載された。

## 今年も友愛訪問活動を実施

今年も、お一人暮らしで  
75歳以上の高齢の方々に、  
素晴らしい正月を迎えて頂  
くべく、甘納豆菓子、新米  
に 葦田野小学校児童のメッ  
セージを付け加えた贈り物  
を民生児童委員の皆様のご  
協力を得て12月24日より  
訪問、配布してもらった。



地区社協役員による準備作業

民生児童委員による  
友愛訪問活動



民生児童委員の皆様には日頃から家庭訪問をと  
して高齢者の健康状態、生活状況等の把握に、ご尽力  
されており、その一環と  
して毎年、年末に於いて  
本活動にご協力を頂いて  
おります。

訪問対象者の中には子

ども達のメッセージを多数の方が楽しみにしておられ  
ることから本活動を継続的に取組み、地域ケアの推進  
を図っていく所存です。



## 消防分団からのお知らせ

### 平成28年消防出初式が実施される

平成28年1月10日(日)午前7時から  
葦田野消防分団  
出初式を自治会館前駐車場で実施した。

当日は早朝にもかかわらず、大石自治会長をはじめ

美馬・大西両副会長、田  
中・奥村両市議会議員、  
寺本  
葦田野駐在所員、高  
田(まこと)会理事及び  
各区長等の多くのご来賓  
出席のもと、厳粛に執り  
行われた。



葦田野分団出初式

今年も堤分団長を先頭に「  
葦田野町の生命と財産を  
守る」決意を新たにしたい

続いて午前9時より亀岡中学校体育館に於いて開催  
された亀岡市消防出初式に自主防災会から5名、消  
防分団から32名が参加し、

### 葦田野町自主防災会の行進



葦田野分団の行進

式典に於いて当分団から6名の表彰、配偶者感謝状  
として1名が受賞した。

式典終了後、自主防災会の皆様と南郷公園までパレ  
ード、その後参加全分団による一斉放水を実施した。  
本年も、消防活動に精一杯取り組みますのでご支援、  
ご協力をお願いするとともに団員増加の取組みにも  
ご協力をお願いします。

(※表彰者氏名については次の通り・敬称略)

### 表彰者氏名

★亀岡市長表彰優秀表彰まとい精勤章

分団長 堤 寛(太田区)

★亀岡市消防団長表彰

副分団長 成田 秀光(柿花区)

団員 大石 正則(下佐伯区)

団員 鈴木 理弘(太田区)

★京都府消防協会亀岡市支部長表彰

部長 黒木 泰等(柿花区)

★京都府知事表彰精励章

団員 前田 隆弘(天川区)

★幹部消防団員配偶者等激励事業感謝状

堤 弥瑛子(太田区)

## 春季火災予防運動が実施されます!!

3月1日(7)日まで春季火災予防運動  
が実施されます。

火災が発生しやすい、この時季を迎え  
るにあたり、火災予防思想の一層の普  
及を図る取組みです。

町民の皆様火の元の取扱いには充分  
ご注意ください。





## 老人クラブからのお知らせ

### 市老連主催の「趣味の作品展」に多数出展

亀岡市老人クラブ連合会「趣味の作品展」が平成28年2月3日、4日にかけて「ガレリアかめおか」響きホールで開かれた。

篠田野町老人クラブの書道クラブから12名が「かな書道」、小倉百人一首、草書による漢詩を、「絵手紙クラブ」から3名が、そして上・下佐伯寿会、太田老人クラブ寿会、鹿谷老人クラブ寿会、奥条老人クラブからも手芸品、日本画等が出展され大勢の観者が作品の素晴らしさに感心されていた。



## 各地区からのお知らせ

### 柿花区



## 防災訓練が実施される

平成27年11月29日(日)

早朝より、積善寺において篠田野消防分団3部4班の指導のもと、柿花区民多数が参加し、消火器の取扱い、バケツリレーによる消火、消火栓からの放水等を実施し、有意義な訓練となった。

更に炊き出し訓練として豚汁を作り参加者全員で賞味し、地域コミュニティーの活性化にも繋がった。



### 上佐伯区

### 初期消火・放水訓練が実施される

上佐伯区東町(会員23軒)では、平成27年10月18日(日)午前9時30分から、御霊神社前の広場に於いて篠田野消防分団1部1班の指導のもと消火訓練を実施した。



当日は町内会から17軒21名が参加、先ず水消火器や実際に泡粉末液の入った消火器も使用しての初期消火訓練を体験、消火器レバーの握り方や火元に向かってどの辺りに消火液を噴射すれば



ば良いのか等の指導を受け

け、引き続いて3名が1組となり消火栓からホース2本を繋いでの放水訓練を実施、消火栓の開閉方法、ホースの繋ぎ方、

筒先に於ける水圧の凄さを体験し、最後に消火栓及びホースの格納箱の設置場所を住宅地図上で再確認して有事に備え防災意識の向上が図れた有意義な訓練であった。

### 天川区

### 本年度も防災訓練が実施される

平成27年11月8日(日)、認知症徘徊模擬訓練の終了後、引き続き、天川児童公園に於いて篠田野消防分団2部3班の指導のもと、防災訓練が実施された。

当日は、小雨交じりの天気であったが徘徊模擬訓練の参加者、自治会役員をはじめ区民多数の参加を得て消火器及びバケツリレーによる初期消火訓練、消火栓からの放水訓練等を実施し、消火技術の向上を図った。





その後、炊き出し訓練として、餅つき、うどんを作り参加者全員が、その食事に舌鼓を打ち、冷えた体を温めるとともに防災訓練の大切さを再認識した。



## 「どんど焼き」で区民の幸福を祈願

天川区で約70年前から続く「どんど焼き」が今年も平成28年1月11日(月・祝)午前6時から天川児童公園に於いて実施された。

当日は早朝にもかかわらず約90名が参加し区民の学業向上、無病息災、家内安全等を祈願した。

その後、ぜんざい、きなこ餅等でお祝いをし、来年も本行事を行い区民の幸福を祈る事とした。



## 太田区

### 小雨の中、防災訓練が実施される

平成27年11月8日(日)午後1時30分から太田区集会所に於いて蔦田野消防分団2部3班の指導のもと、防災訓練が実施された。

当日は、あいにくの小雨模様だったが老若男女60余名の参加を得て、防災に関する講演、消火器使用の消火訓練を実施し、防災の心構え、火災に対する処置方法を習得し、地域住民の防災意識の向上を図れた有意義な訓練となった。



## 奥条区

### 「京都・亀岡ハーフマラソン」に手作りの横断幕と小旗でおもてなし

平成27年12月6日(日)に開催された「第一回京都亀岡ハーフマラソン大会」に於いて奥条区民による工夫を凝らした手作りの横断幕と大小の日の丸小旗で、おもてなし! 全国から参加されたランナーは、その

おもてなしに感激され、区民は楽しそうに大声でエールを送っていた。

### 手作りの横断幕で歓迎



小旗を振って大声援

### 【編集後記】

残すところ後1ヶ月で平成27年度の終わりととなります。

振り返ると今年度は市議会議員、府議会議員、市長選挙と続く選挙年となり、今後の亀岡市の方向を占う年となりました。

当自治会も本年度から新体制となり、新たな船出をしました。が町民各位のご支援・ご協力により無事に就航を終えることができました。有難うございました。来る平成28年度は当町が抱えている諸課題を少しでも解消できるよう取組みたいと思っていますので、引き続き町民各位のご支援・ご協力をお願いします。

編集委員長 大石慶明自治会長

編集委員 美馬俊男(自治会・大西欣也(自治会)・石田秀夫(交安協)・安居博光(防犯推進)・黒木泰等(消防分団)・村口素高(老人クラブ)・藤野照雄(民生児童委員)・齊藤孝雄(地区社協)・稲荷良一(青少協)・美馬健司(休振)・鈴木千里(子ども会)・藤本泉泰(亀岡市ミニミニ推進員)・小寺風輝(亀岡市ミニミニ推進員)